

令和2年7月10日
九州地方整備局
大分河川国道事務所

令和2年7月豪雨に伴う出水について（速報版）

（大分川水系）

- 大分川16k200左岸(由布市挾間町下市地区)において、堤防からの越水を確認しました。
- 大分川水系の2観測所において観測史上最高水位を記録しました。

- ・ 令和2年7月豪雨に伴う大分川水系の出水概要をとりまとめました。

詳細は別紙を参照ください。

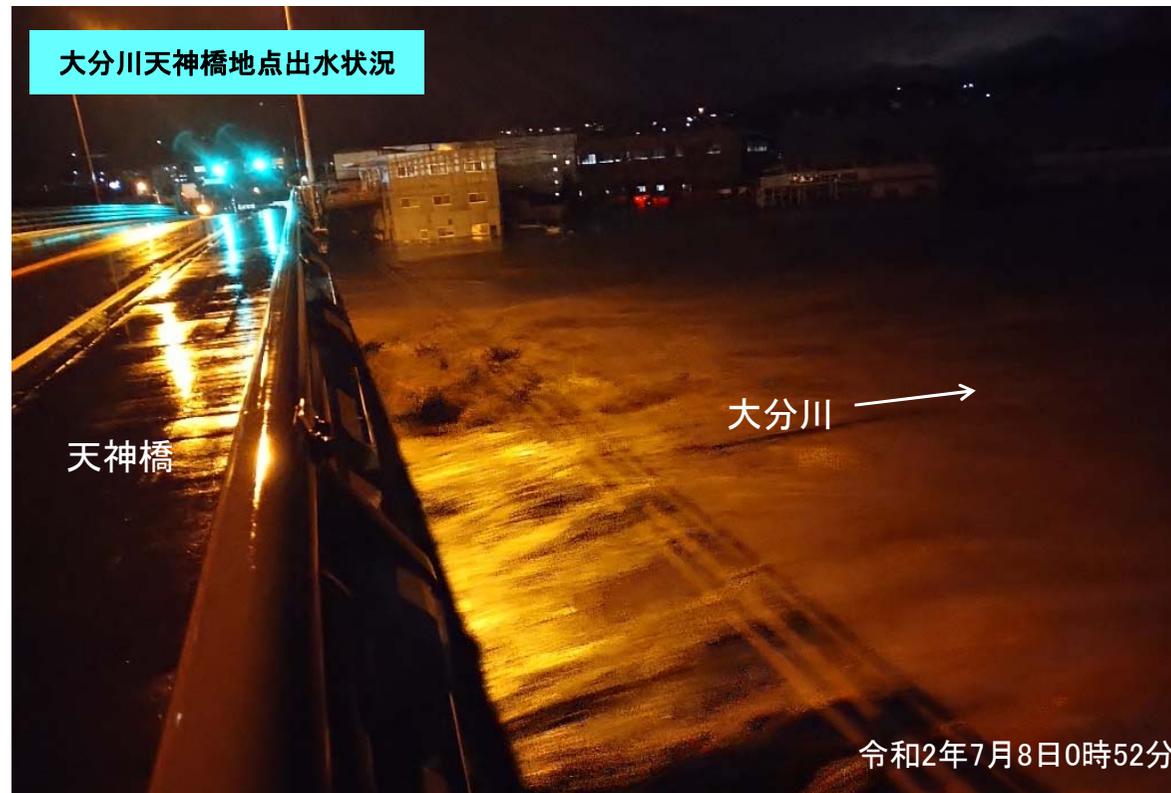
【問い合わせ先】

九州地方整備局 大分河川国道事務所 技術副所長 猪原 浩二
調査第一課長（河川） 小野 富生

電話：097-544-4167（河川）

ホームページ <http://www.qsr.mlit.go.jp/oita/>
ツイッター https://twitter.com/mlit_oita

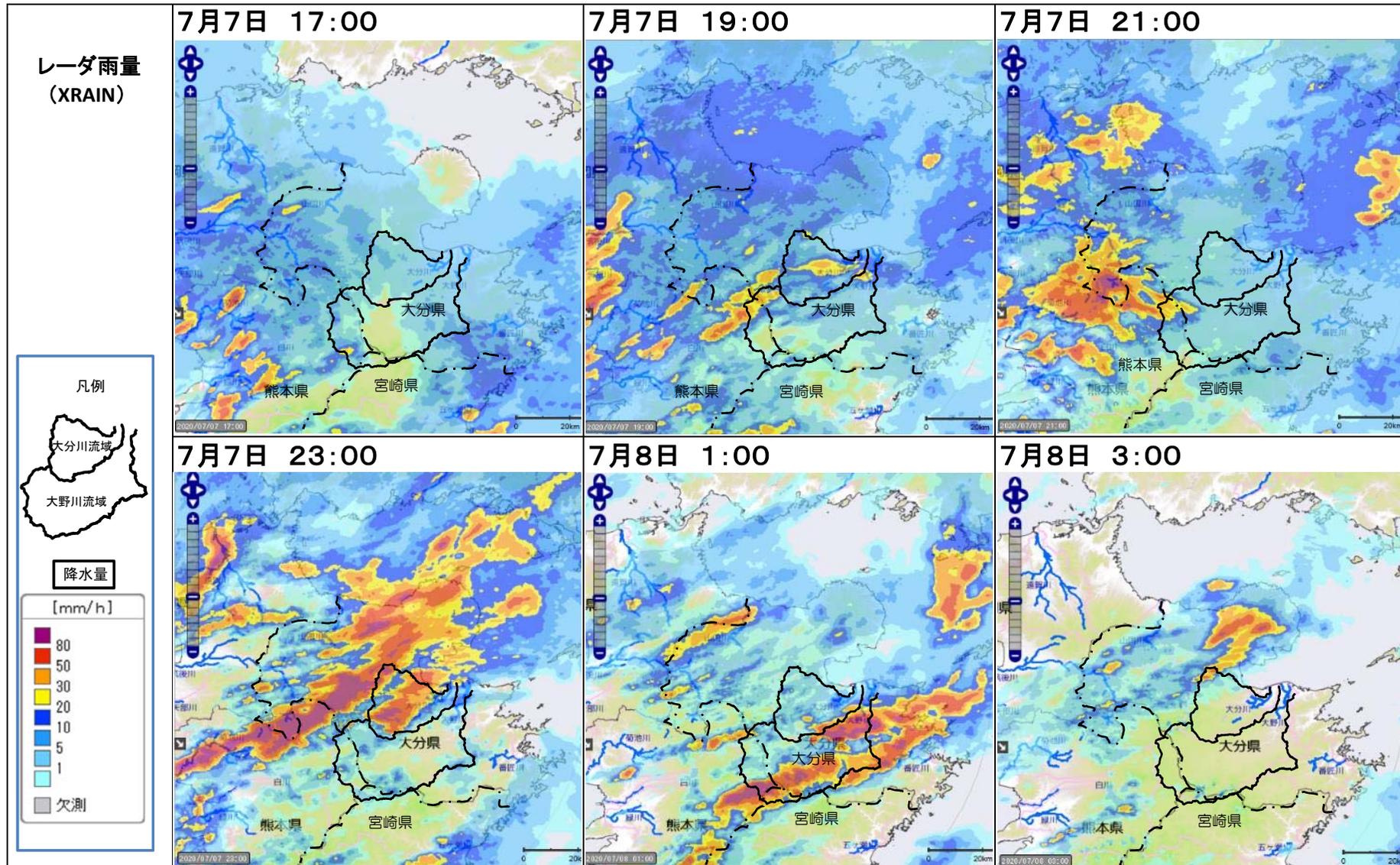
令和2年7月豪雨に伴う出水について（速報版）
（大分川水系）



国土交通省 九州地方整備局
大分河川国道事務所
令和2年7月10日

1. 降雨の概要① (7月7日出水)

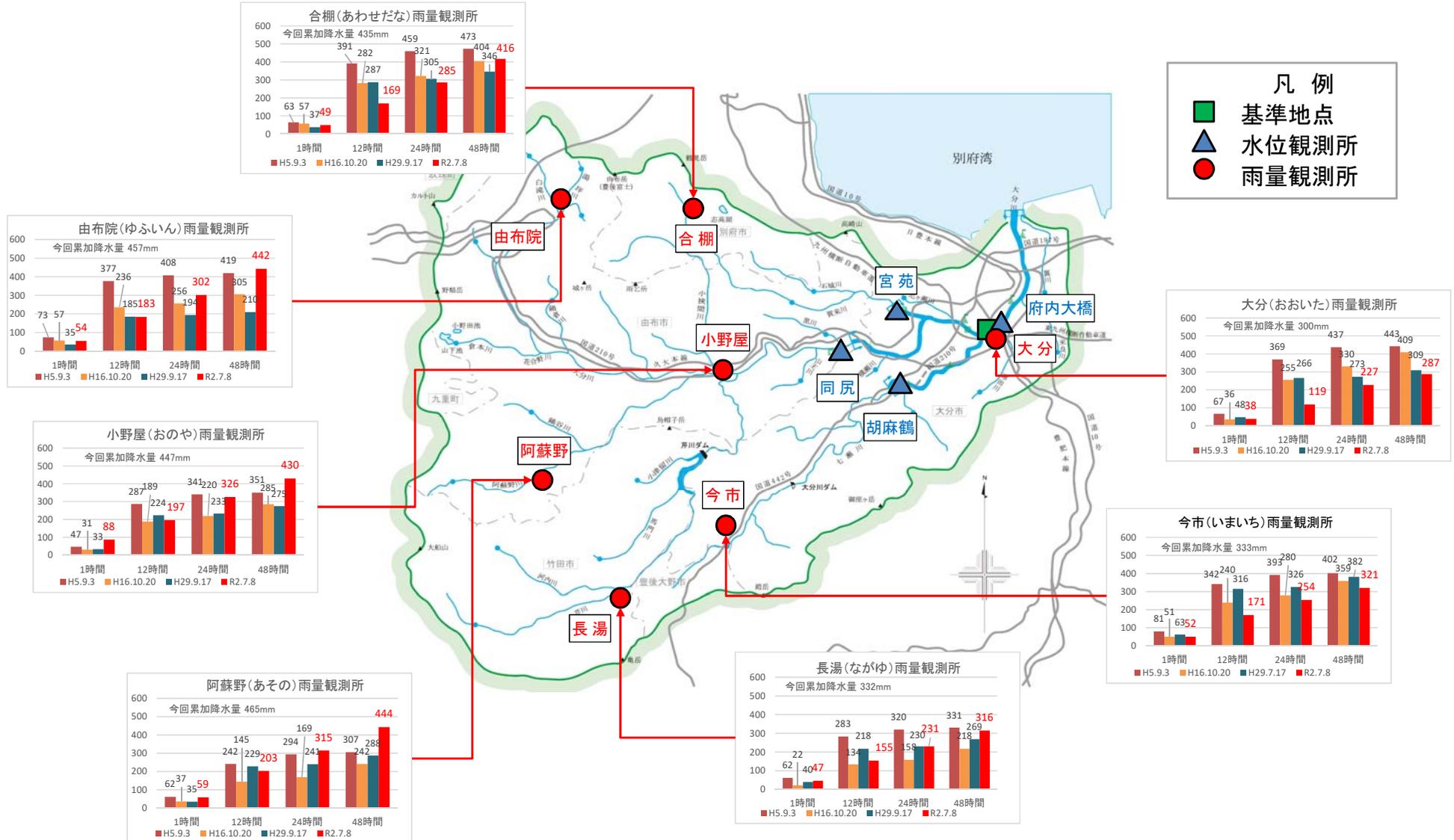
7月7日(火)の夜遅くから7月8日(水)の未明にかけて、梅雨前線の活発な活動により強い雨域が大分川及び大野川流域にかかりました。



※本資料の数値は、暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

1. 降雨の概要① (大分川流域の降水量)

大分川流域では小野屋(おのや)雨量観測所(大分県大分市)において既往最大となる、1時間降水量88ミリ、48時間降水量430ミリを記録しました。



本資料の数値は、暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

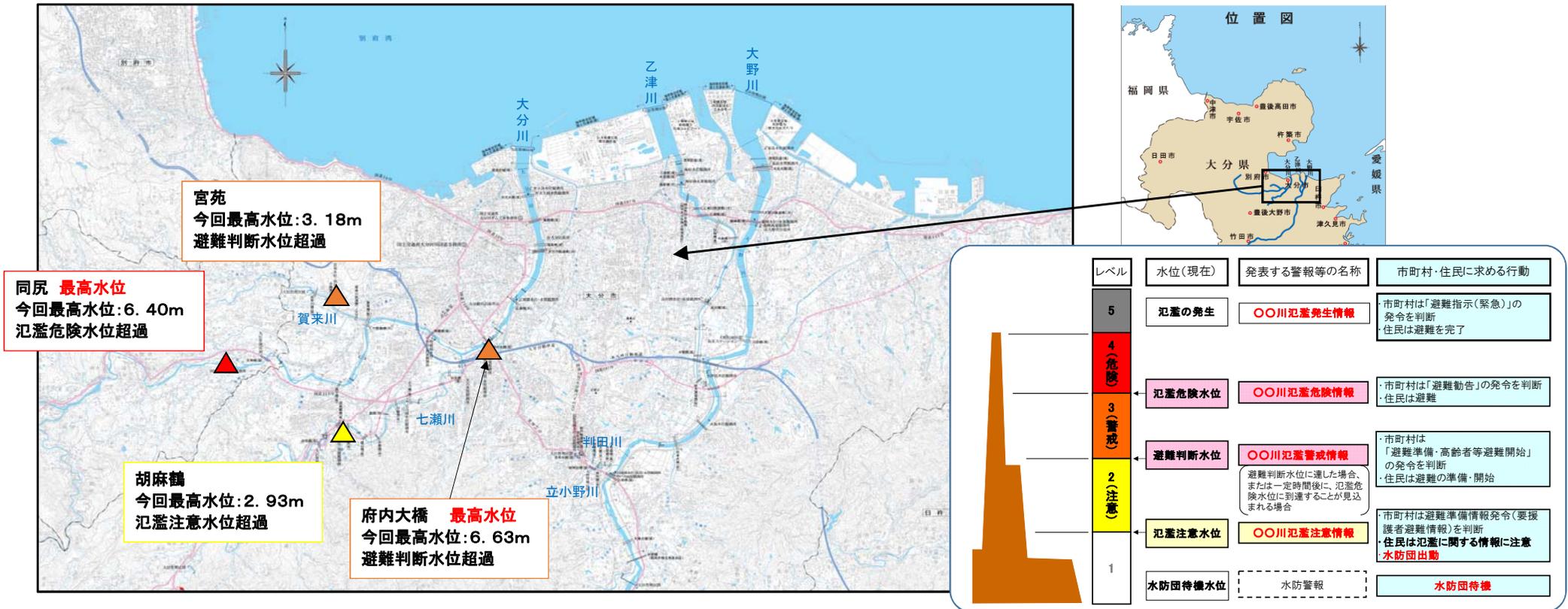
2. 水位の概要①



7月8日の出水で、大分川の同尻水位流量観測所において、氾濫危険水位を超過しました。

水位	水系名	河川名	観測所名	今回最高水位(m)		観測史上最高水位
氾濫危険水位超過	大分川	大分川	同尻(どうじり)	6.40	7月8日 0時50分	今回最高水位 (前回5.50m:平成5年9月3日)
避難判断水位超過	大分川	大分川	府内大橋(ふないおおはし)	6.63	7月8日 1時50分	今回最高水位 (前回6.40m:平成5年9月3日)
氾濫注意水位超過	大分川	七瀬川	胡麻鶴(ごまづる)	2.93	7月8日1時50分	4.89m(平成16年10月20日)
避難判断水位超過	大分川	賀来川	宮苑(みやぞの)	3.18	7月8日0時30分	3.85m(昭和54年9月4日)

※毎時水位の観測データの記録がある期間の最高水位



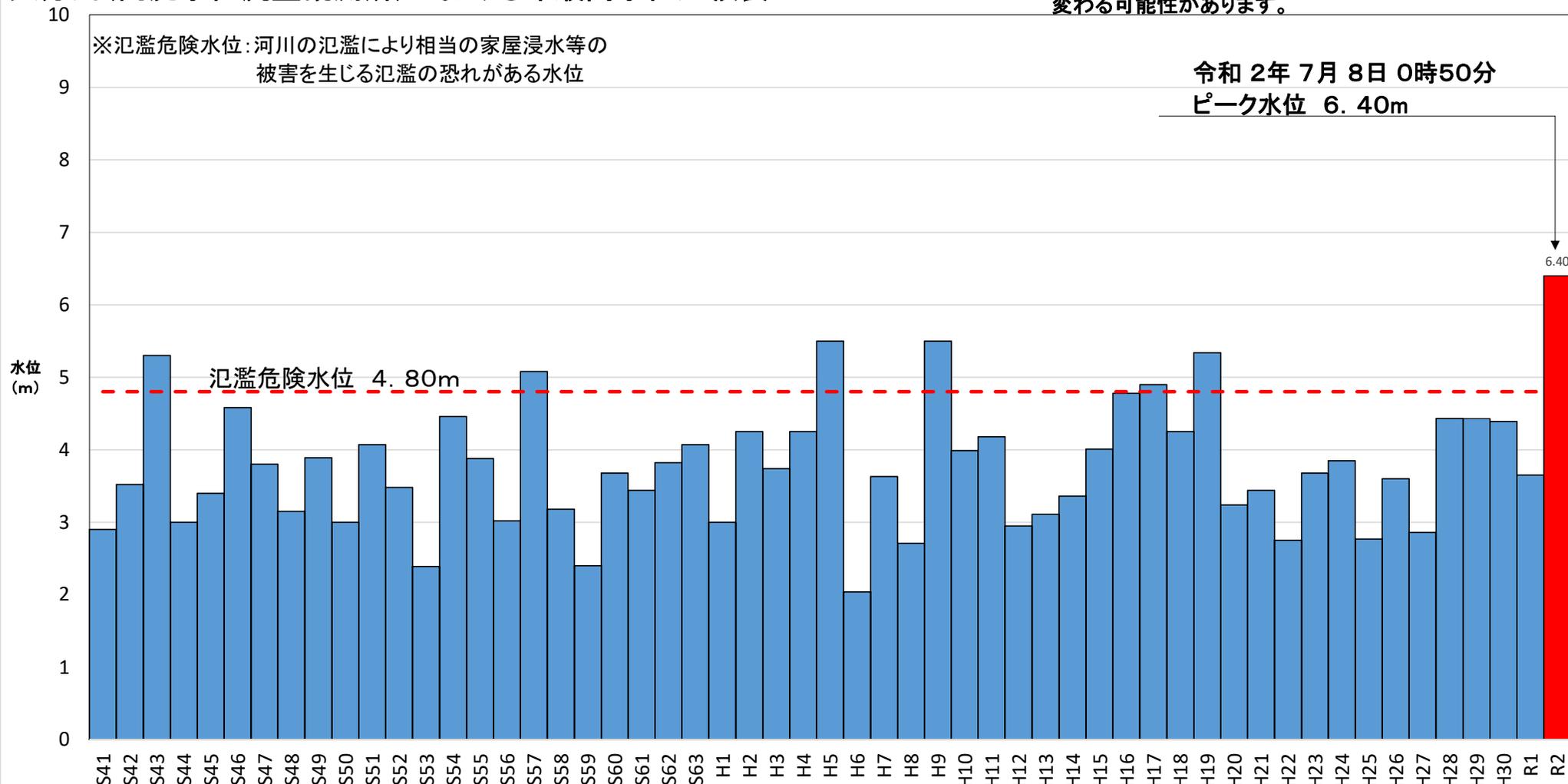
※本資料の数値は、暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

2. 水位の概要②-1 (大分川水系大分川)

大分川水系大分川の同尻(どうじり)水位流量観測所において、7月8日0時50分に観測史上最高水位6.40mを記録しました。(氾濫危険水位超過)

大分川(同尻水位流量観測所)における年最高水位比較表

※本資料の数値は、暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。



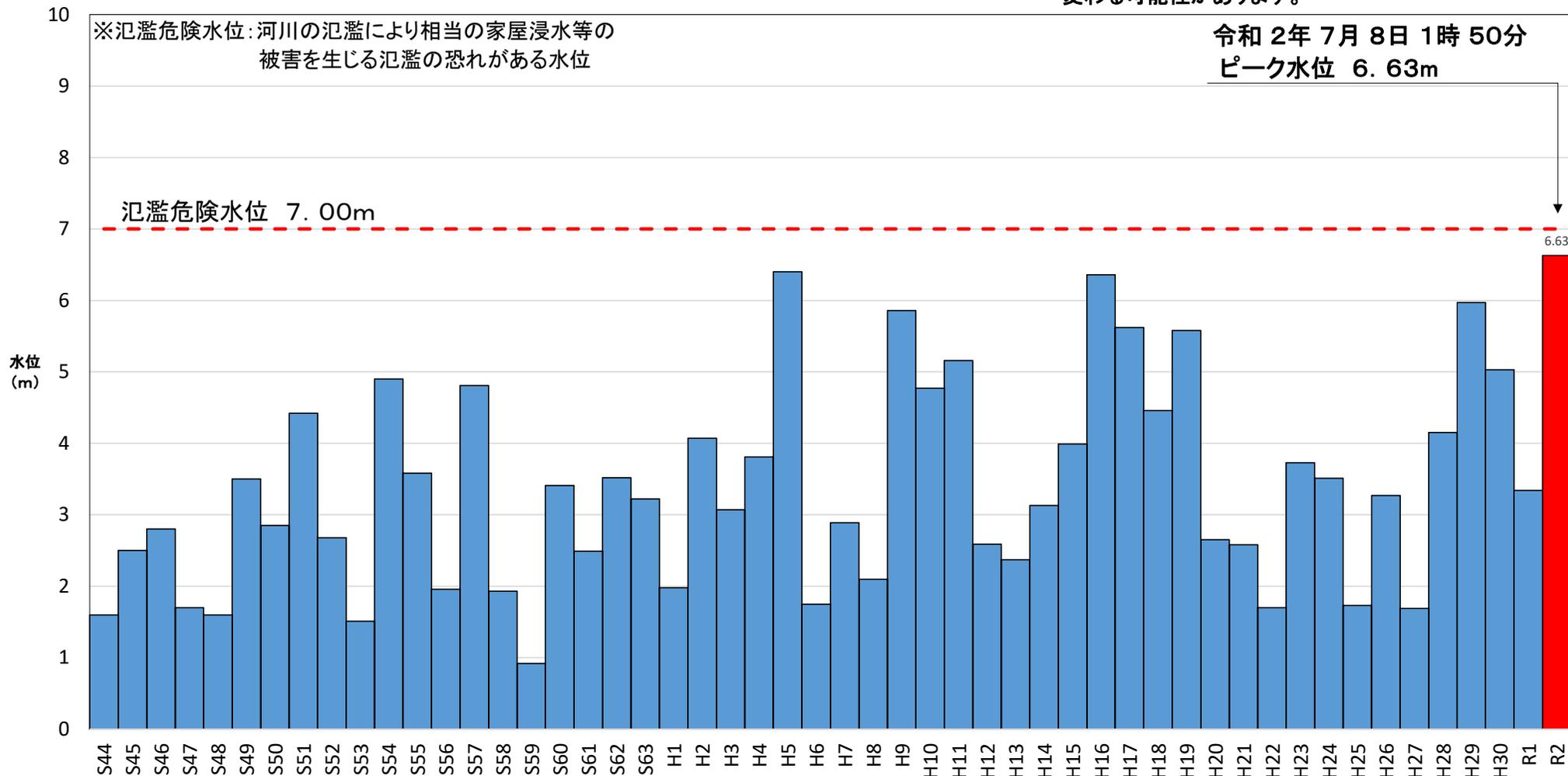
※同尻水位観測所 所在地大分川: 18km地点(大分県由布市挾間町鬼崎地先) 零点高: T. P. +32.946m。本グラフは、「欠測」となっているデータを評価していません。

2. 水位の概要②-2 (大分川水系大分川)

大分川水系大分川の府内大橋(ふないおおはし)水位流量観測所において、7月8日1時50分に観測史上最高水位6.63mを記録しました。(避難判断水位超過)

大分川(府内大橋水位流量観測所)における年最高水位比較表

※本資料の数値は、暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。



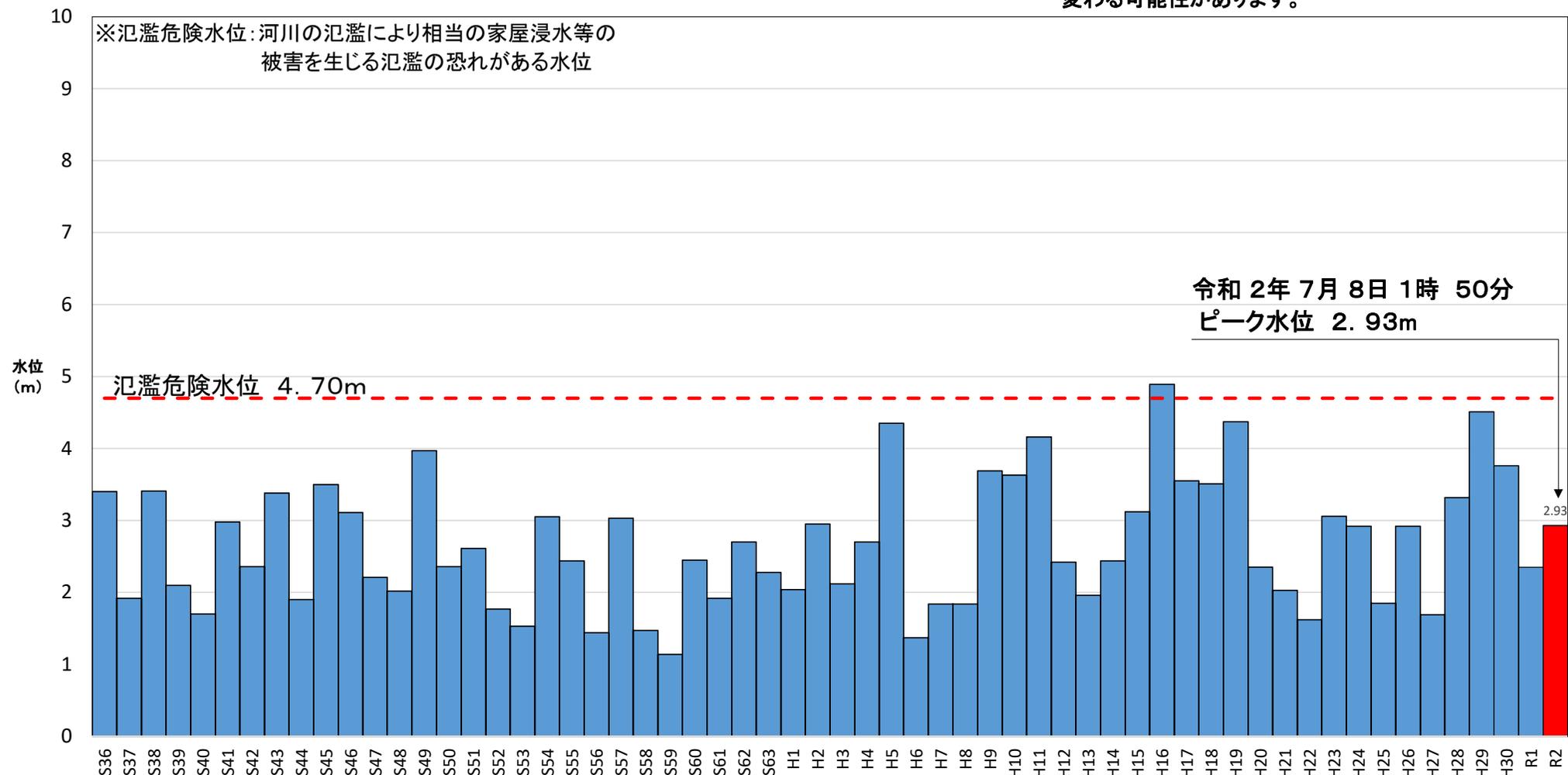
※府内大橋水位観測所 所在地:大分川6.8km地点(大分県大分市光吉地先) 零点高:T. P. +1.864m。本グラフは、「欠測」となっているデータを評価していません。

2. 水位の概要②-3 (大分川水系七瀬川)

大分川水系七瀬川の胡麻鶴(ごまづる)水位流量観測所において、7月8日1時50分に最高水位2.93mを記録しました。(氾濫注意水位超過)

七瀬川(胡麻鶴水位流量観測所)における年最高水位比較表

※本資料の数値は、暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。



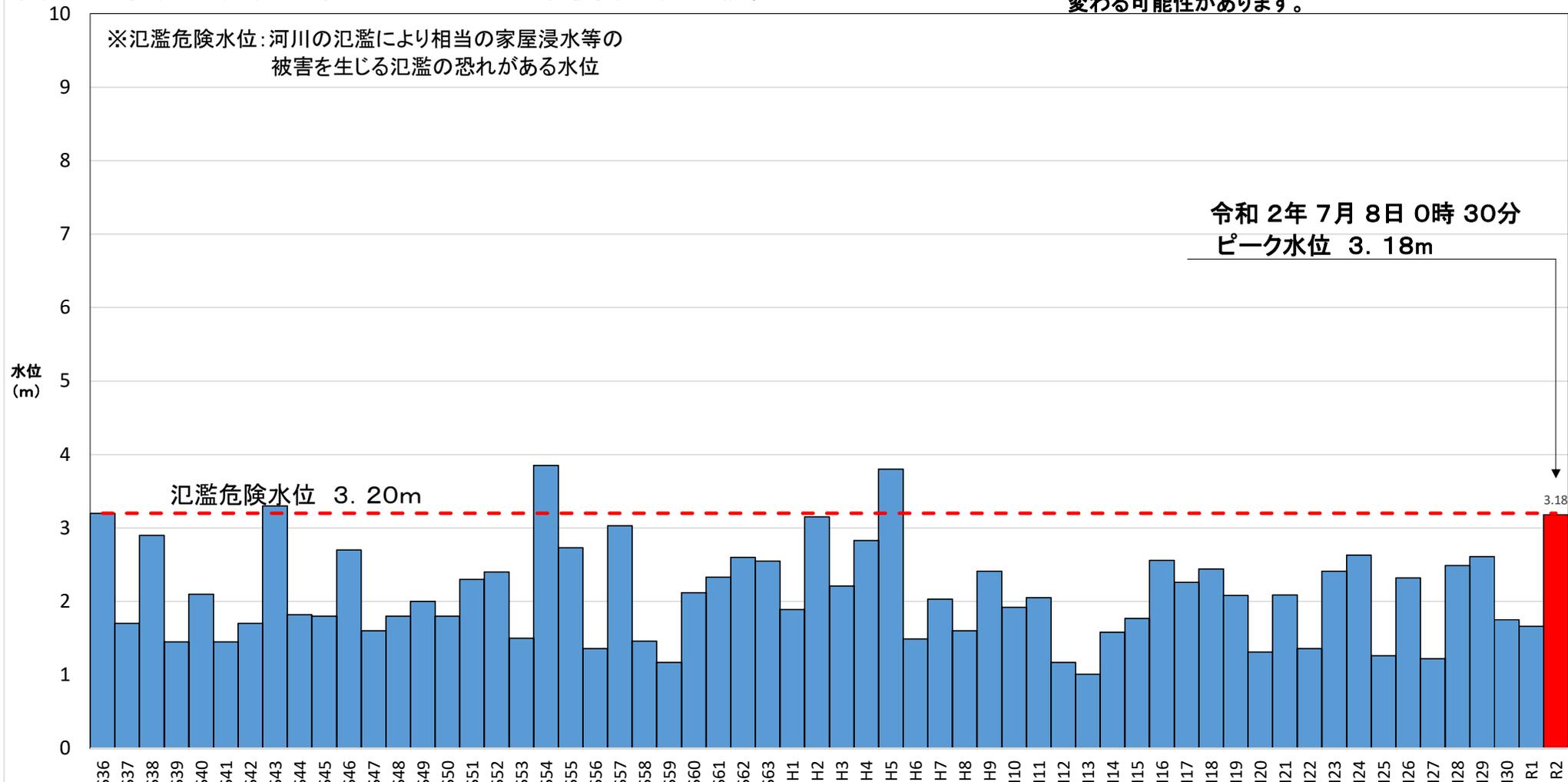
※胡麻鶴水位観測所 所在地:七瀬川6.18km地点(大分県大分市廻栖野地先) 零点高:T. P. +20.110m。本グラフは、「欠測」となっているデータを評価していません。

2. 水位の概要②-4 (大分川水系賀来川)

大分川水系賀来川の宮苑(みやぞの)水位流量観測所において、7月8日0時30分に最高水位3.18mを記録しました。(避難判断水位超過)

賀来川(宮苑水位流量観測所)における年最高水位比較表

※本資料の数値は、暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

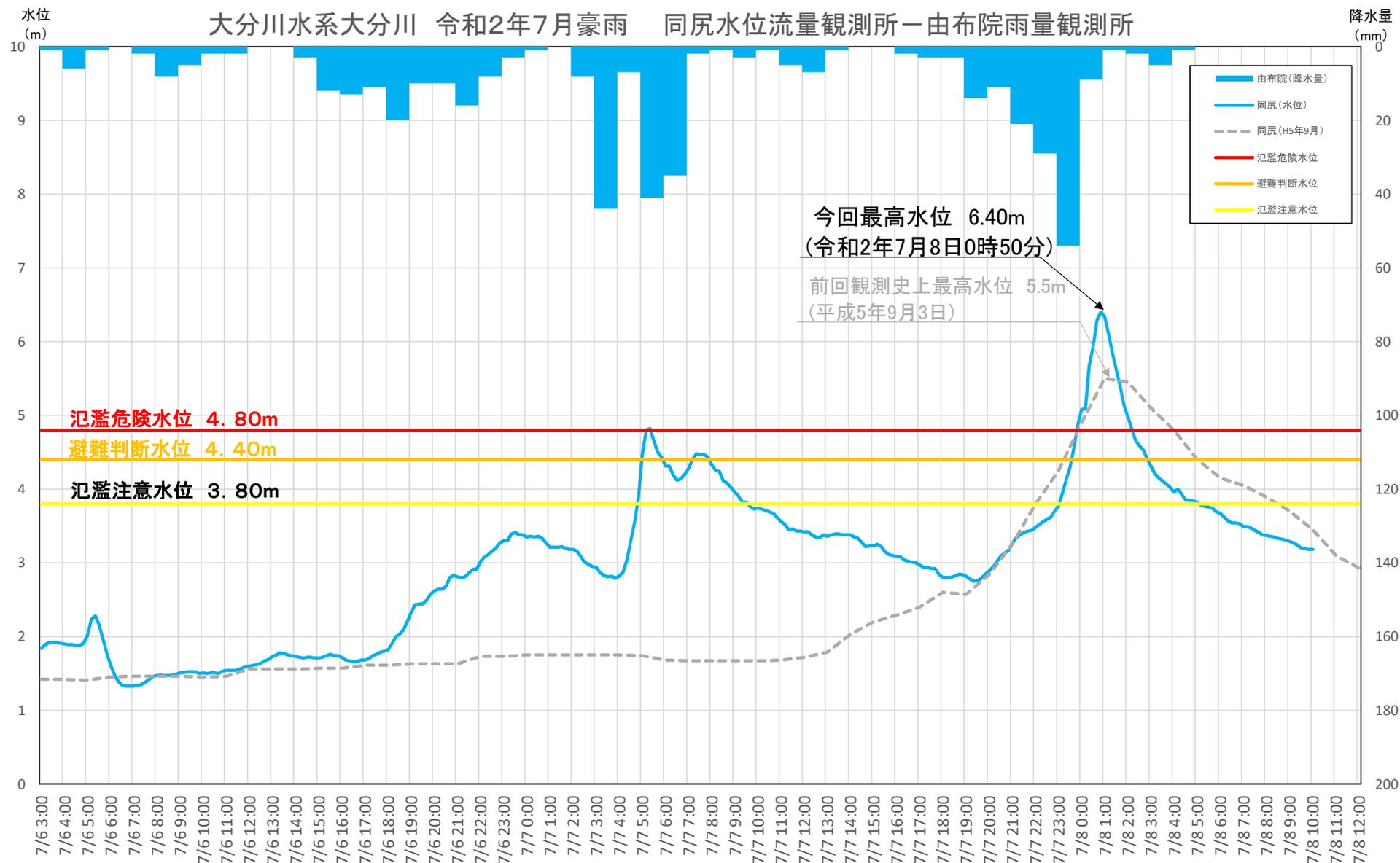


※宮苑水位観測所 所在地: 賀来川1.42km地点(大分県大分市宮苑地先) 零点高: T. P. +15.810m。本グラフは、「欠測」となっているデータを評価していません。

2. 水位の概要④ー1 (大分川水系大分川)

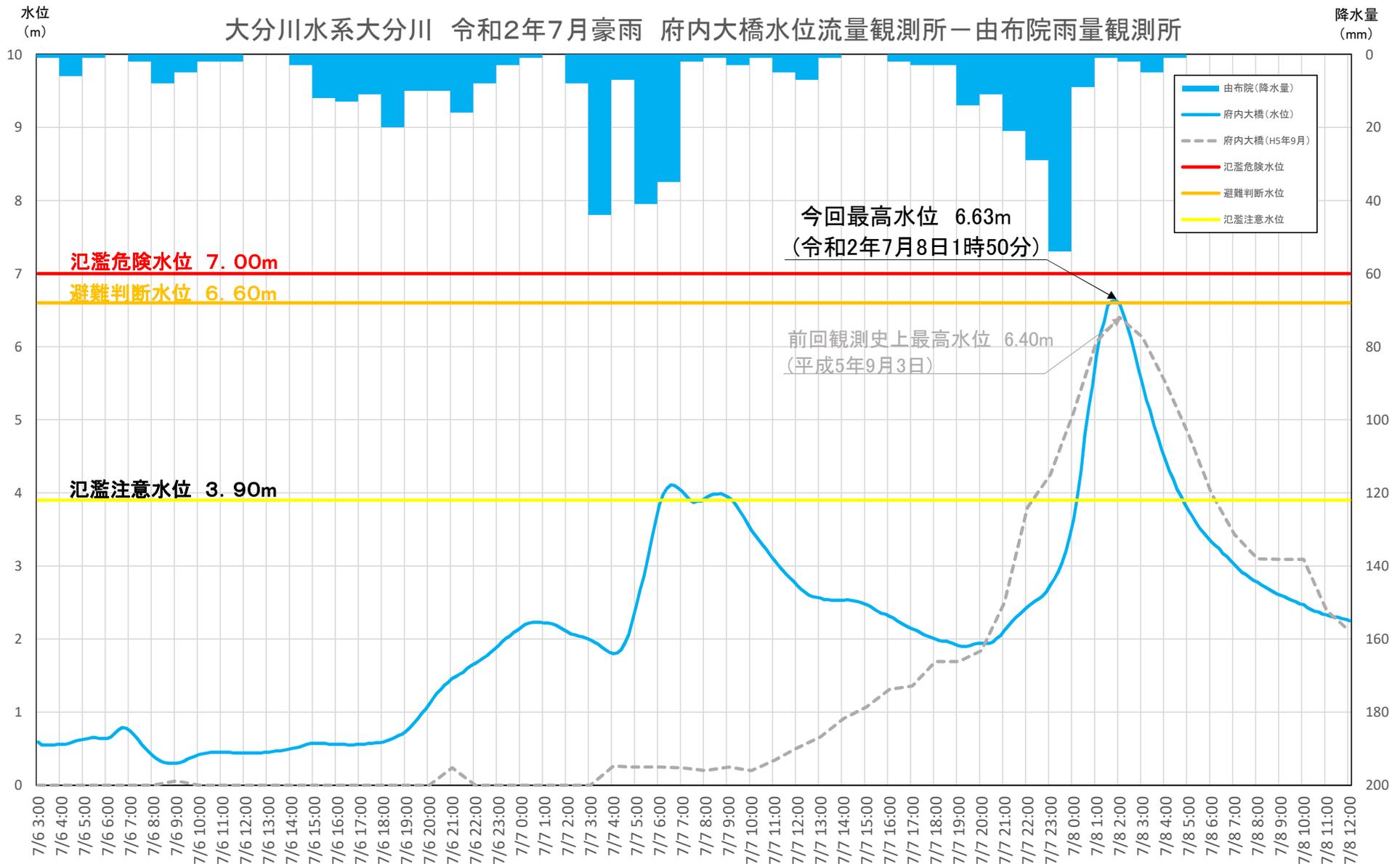


九州地方整備局



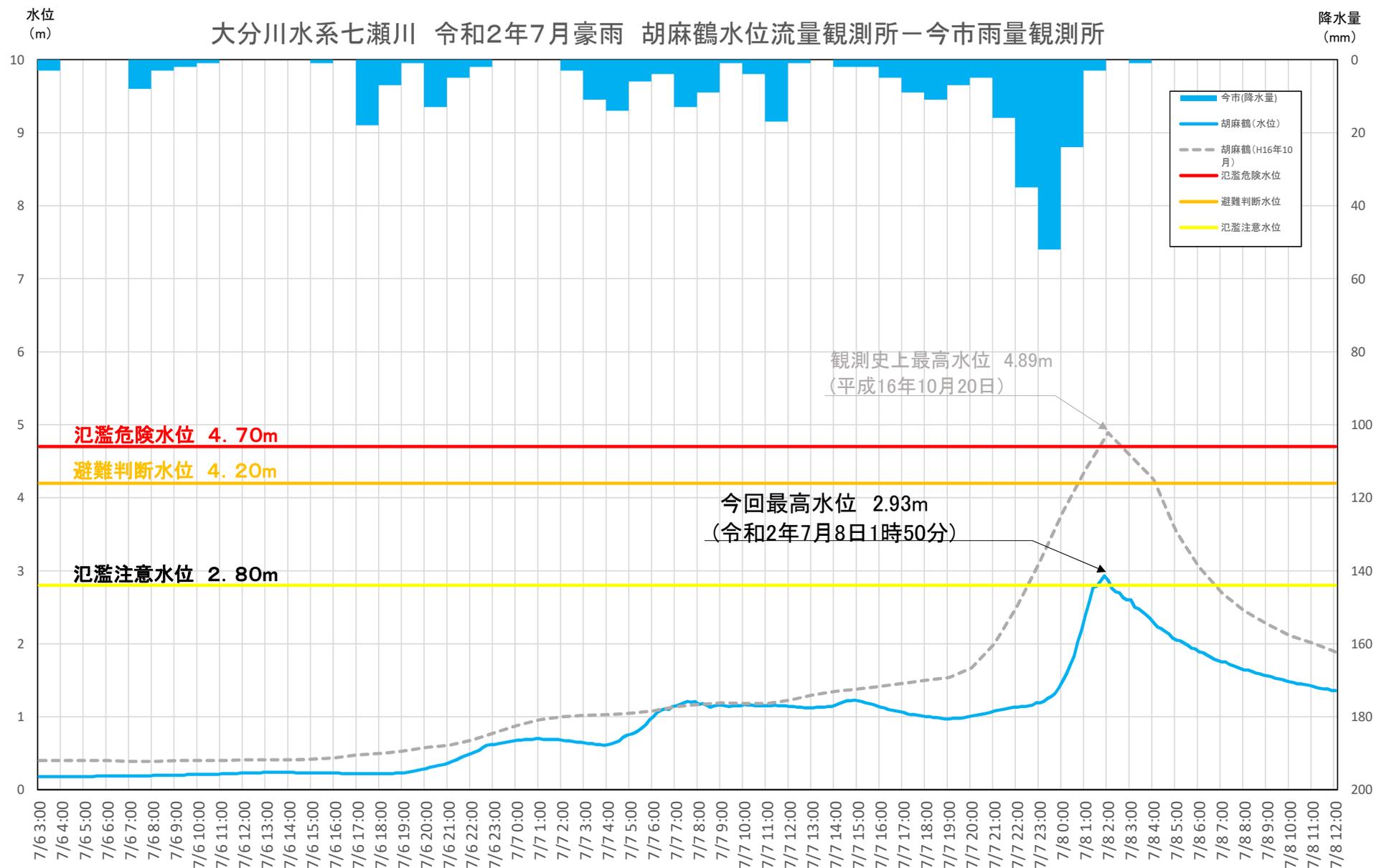
※本資料の数値は、暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。本グラフは、「欠測」となっているデータを評価していません。

2. 水位の概要④-2 (大分川水系大分川)



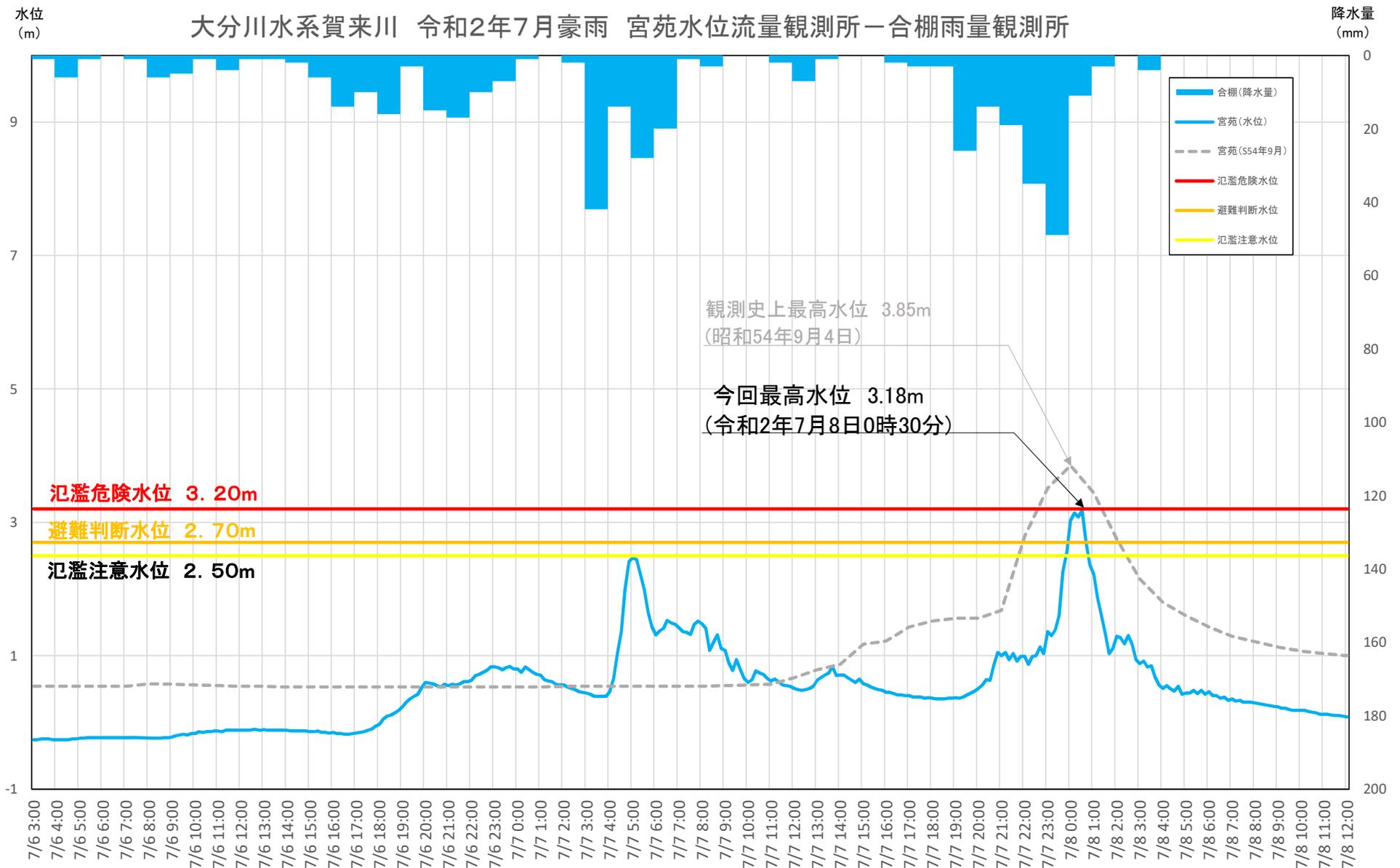
※本資料の数値は、暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。本グラフは、「欠測」となっているデータを評価していません。

2. 水位の概要④－3（大分川水系七瀬川）



※本資料の数値は、暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。本グラフは、「欠測」となっているデータを評価していません。

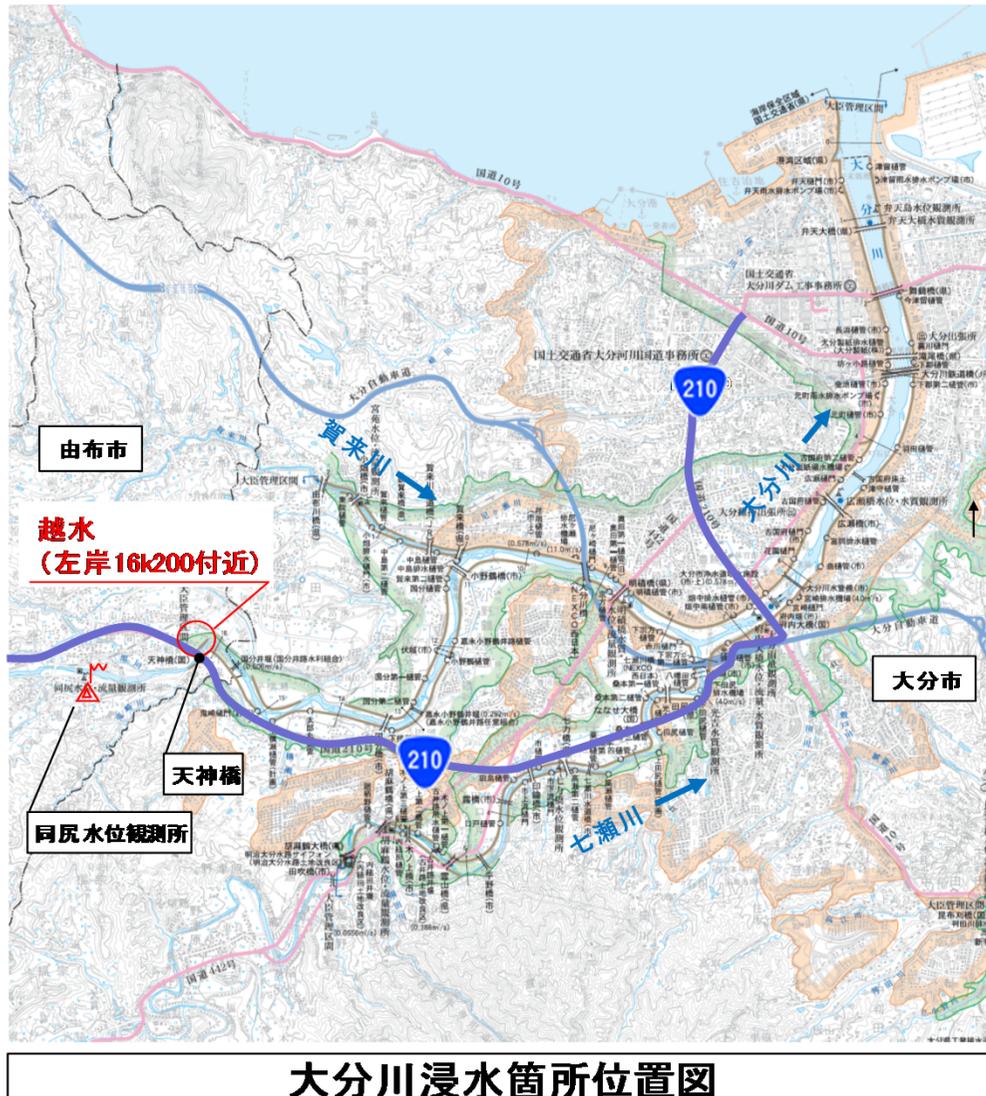
2. 水位の概要④-4 (大分川水系賀来川)



※本資料の数値は、暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。本グラフは、「欠測」となっているデータを評価していません。

大分川水系大分川 被害箇所位置図

大分川水系大分川左岸16k200(大分県由布市挾間町下市地区)において、堤防から越水。
浸水範囲は約1.60ha(詳細は調査中)



天神橋地点出水状況写真

